

宮古島市総合博物館年報

No.25



子ども博物館「伊良部の史跡巡り」



平成27年度

宮古島市総合博物館

目 次

1. 概 要	
(1) 沿 革	1
(2) 施 設	2
(3) 組 織	3
2. 入館者数	
(1) 平成27年度月別入館者数	4
(2) 平成27年度児童生徒数及び団体見学者数	5
(3) 社会科見学	8
3. 博物館協議会委員名簿	9
4. 主な活動状況	10
5. 企画展・特別展示	
企画展	11
特別展示	12
博物館講座・沖縄振興特別振興交付金（一括交付金）	
博物館協議会・刊行物・その他	16
6. 教育普及活動	
子ども博物館	18
7. 資 料	
(1) 剥製標本作製委託・寄贈・寄託資料一覧	24
(2) 新聞記事	34
8. 関係条例・規則	
(1) 宮古島市総合博物館条例	38
(2) 宮古島市総合博物館管理規則	39
(3) 宮古島市総合博物館協議会規則	41
(4) 宮古島市総合博物館職員の勤務時間、休暇等に関する規則	42
(5) 宮古島市総合博物館嘱託員設置規程	43
(6) 申請書様式等	44

年報によせて

当館は、「宮古の自然と風土」を基本テーマに、歴史・民俗・自然科学・美術工芸の常設展示に加え、企画展や特別展、子ども博物館、博物館講座等を開催し、子ども達をはじめ市民の学習の場として、また、島外の方々に宮古の歴史や文化を紹介する観光施設としてご来館いただけるよう館運営に取り組んでおります。

さて、平成27年度は、企画展「市制10周年記念事業ピルマス展～宮古にあふれる謎・不思議～」を開催し、民話や民俗行事、自然や歴史などにあふれる謎や不思議を紹介しました。また、関連行事に、初の試みとなる夜の博物館を体験できる「ナイトミュージアム」を開催し、その中で奥濱実氏にピルマス話の読み聞かせをしていただきました。

特別展は、「慰霊の日・戦後70年遺されたモノ～記憶・記録・モノ・遺跡～」 「平成25・26年度新収蔵品展」を開催しました。「慰霊の日・戦後70年遺されたモノ」では、宮古に関連した資料や写真などとともに、戦争体験者の描いた絵画を展示しました。また、関連行事として、宮沢貞子氏に「戦争体験談」をしていただきました。

「平成25・26年度新収蔵品展」では、当該年度に寄贈及び寄託された資料を紹介しました。

博物館講座は、「野鳥の観察会」「沖縄の盆行事」を開催しました。「野鳥の観察会」では、仲地邦博氏に野鳥を観察する方法やポイントを教えていただき「沖縄の盆行事」では、稲福政斉氏に盆の由来や歴史、沖縄の盆行事の特徴や供え物の意味などを説明していただきました。

子ども博物館には、市内の小学校11校から4～6年生30名が参加し、「昔の漁法石巻き落とし」「漆喰シーサーづくり」「ナイトミュージアム」「石蒸し調理」「野草の観察会と野草料理」「館内探検」を体験しました。参加した子ども達は、この講座で普段とはまた違った体験をしていろいろ感じ取ることができたのではないのでしょうか。この体験を今後の学習に活かしていただければと願うところです。

また、刊行物においては、衣・食・住及び産業・生業などの収蔵品や寄託品をまとめた「収蔵資料目録一民俗資料編一」を発刊いたしました。

最期に、当館事業に対しご指導・ご協力を賜りました関係者の方々に深くお礼を申し上げますとともに、今後とも展示・企画等の充実を図り、親しまれる総合博物館となるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

平成28年9月

宮古島市総合博物館
館長 上 地 等

1. 概 要

(1) 沿 革

宮古島市総合博物館は、宮古の自然と歴史、民俗、文化を明らかにすることを目的に平成元年11月1日（当時は平良市総合博物館）に開館しました。文化財保護の一環として昭和54年に暫定的に設置された平良市歴史民俗資料館の史資料を引き継ぎ、これに自然科学・美術工芸部門を組み入れて、新たに総合博物館として誕生しました。

「宮古の自然と風土」をメインテーマに自然科学・歴史・民俗・美術工芸の4部門を置き、宮古全域を視野におさめて史資料の収集・保存・研究・展示・教育普及活動を行い、地域住民の学習の場及び宮古の文化活動の拠点となることをめざしています。

[前史]

昭和50年

8月 平良市文化財調査委員会より「平良市立宮古博物館の設立並びにその関連処置について」意見提出される。これに基づき平良市民会館4階の一室を資料室にあて、文化財・民具等の資料収集を始める。

昭和53年

7月～8月 資料館開設に向け、「民具資料展」を開催する。

11月 「郷土資料展」を開催する。

昭和54年

11月 1日 博物館建設までの暫定措置として、NHK旧庁舎を内部改装し「平良市歴史民俗資料館」を開設する。

61年3月の閉館まで「特別資料展」5回、「資料館講座」3回実施

[創設]

昭和62年

2月～5月 博物館建設に関する意見交換会（3回）を開く

6月 市議会において平良市総合博物館運営準備委員会発足（委員長・池間昌彦）

9月21日 平良市総合博物館準備室を設置する。（室長・砂川泰長、学芸員補・砂川玄正）

昭和63年

3月29日 博物館建設工事着工～11月10日竣工する。

平成 元年

4月 常設展示作業を開始する。

9月 市議会において平良市総合博物館設置条例議決される。

10月 展示作業終了

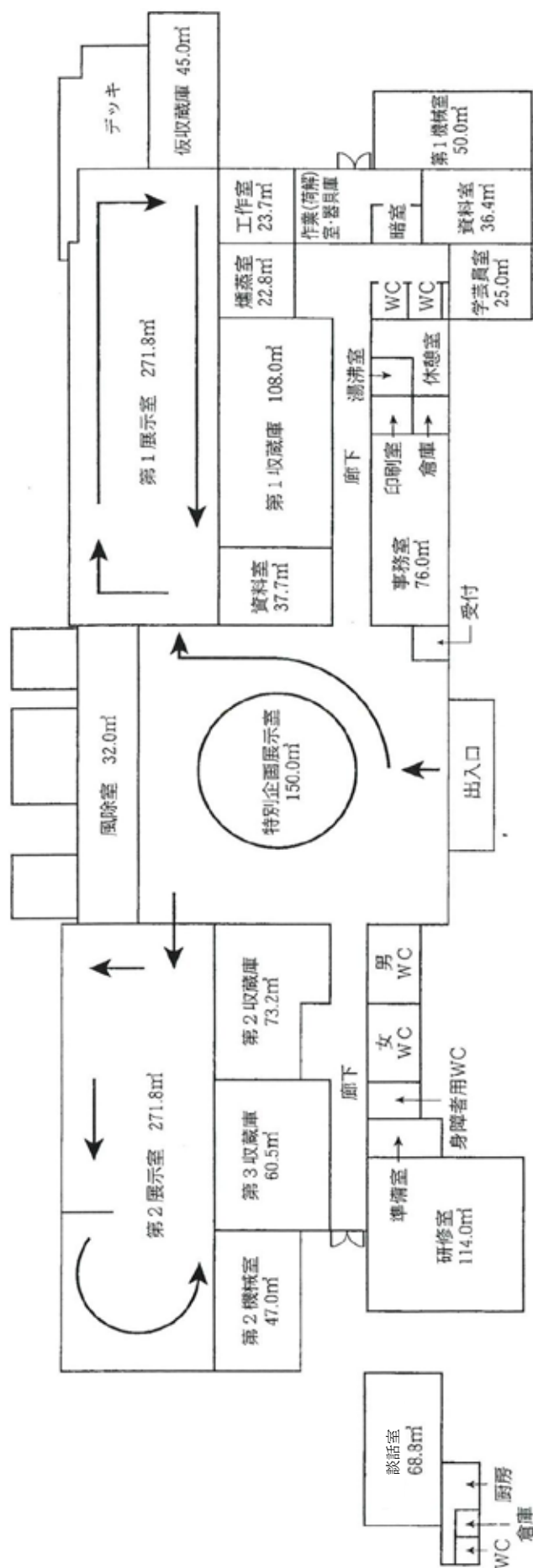
10月31日 平良市総合博物館落成式典を開く。

11月 1日 平良市総合博物館開館（館長・砂川泰長、学芸係長・砂川玄正、主査(兼)・平良恵子）

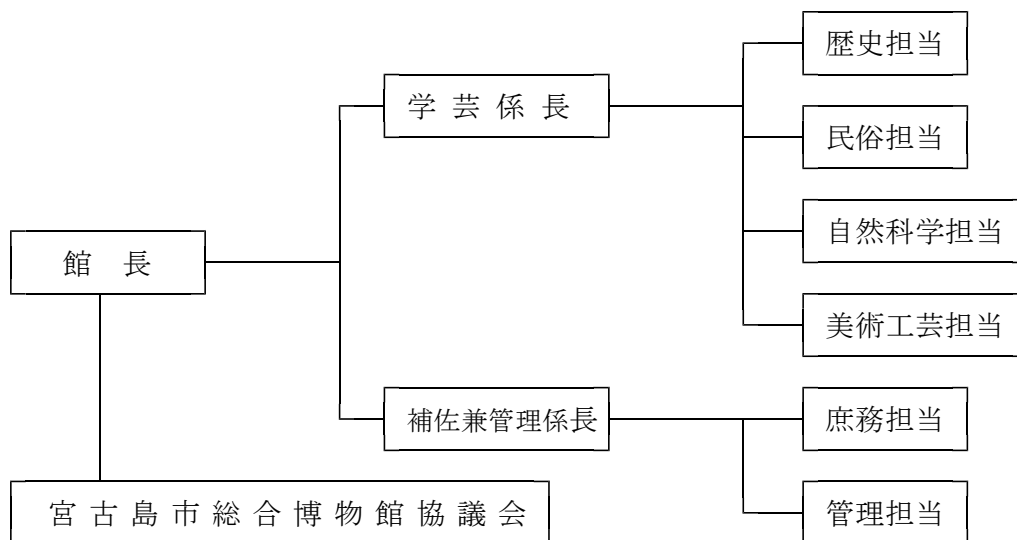
平成17年

10月 1日 市町村合併に伴い宮古島市総合博物館に改める。

(2) 施設



(3) 博物館組織図



職員構成

職名	氏名	事務分掌
館長	長濱 修	館務を掌理し所属職員を監督して博物館事業の達成に努めること。
学芸係長	田名 幸吉	係の業務を掌理すること。 歴史・民俗・芸術・自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸員	與那覇 史香	歴史・民俗・芸術・自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸員	寺崎 香織	歴史・民俗・芸術・自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸係 (用人)	佐和田 絢香	歴史・民俗・芸術・自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸係 (嘱託)	上里 和彦	歴史・民俗・芸術・自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸係 (嘱託)	新田 由佳	歴史・民俗・芸術自然科学等に関する資料の収集 整理・保管・展示利用等に関すること。
学芸係 (嘱託)	饒平名 和歌子	一括交付金事業（民俗資料編目録の発刊）
学芸係 (嘱託)	久貝 かおり	一括交付金事業（民俗資料編目録の発刊）
補佐兼 管理係長	漢那 隆子	係の業務を掌理すること。 管理係に属する業務に関すること。 庶務業務に関すること。
主査	手登根 保	管理係に属する業務に関すること。 庶務業務に関すること。

2. 入館者数

(1) 平成27年度月別入館者数

平成 28年3月 末日現在

	有 料 入 館 者 数						入館料免除者(人)			合計	開館 日数	備考
	個 人			団 体								
	一般	学生	小人	一般	学生	小人	一般	学生	小人			
4月	389	5					41		25	460	25	子ども博物館
5月	503	3	3	20			90		180	799	26	特別展示 博物館講座
6月	400	3	1				183	44	213	844	26	子ども博物館 特別展示
7月	364	2	5				56	6	110	543	25	企画展
8月	552	17					81	54	315	1,019	25	子ども博物館 博物館講座
9月	361	15	4				87		18	485	24	
10月	378	3					92	39	29	541	23	子ども博物館 特別展示
11月	457	3	2	135			161	5	106	869	24	特別展示
12月	367	2	3				70	162	46	650	23	特別展示
1月	516	2	3				74	228	8	831	22	
2月	630	22	1				103	2	237	995	24	
3月	558	32	2				55	6	229	882	27	子ども博物館
合計	5,475	109	24	155			1,093	546	1,516	8,918	294	

第 1回 子ども博物館 「石巻き落とし漁」 4月26日

第11回 博物館講座 「野鳥の観察会」 5月10日

持込特別展示 「宮古人のルーツを探る」 5月1日～5月17日

特別展示 「70年遺されたモノ ～記憶・記録・モノ・遺跡～」 慰霊の日関連特別展示
5月29日～6月30日

*慰霊の日関連行事:講演会 「戦争体験談」 6月23日

第 2回 子ども博物館 「しっくいシーサー」 6月14日

第29回 企画展 「宮古のピルマス話」 7月17日～9月1日

第 3回 子ども博物館 「ナイトミュージアム」 8月 2日

第12回 博物館講座 「盆について」 8月16日

第 4回 子ども博物館 「石蒸し料理」 10月25日

特別展示 「平成25・26年度新収蔵展」 10月30日～12月1日

第 5回 子ども博物館 「野草の観察会と野草料理」 12月20日

第 6回 子ども博物館 「博物館探検」 3月 6日

(2) 平成27年度 児童生徒及び団体見学者

平成28年3月31日 現在

No	入館者月日	団 体 名	人 数
1	4月22日	宮古島市教育委員会 生涯学習振興課	2
2	5月9日	宮古島市社会福祉協議会	90
3	6月3日	宮古島市立宮島小学校	4
4	6月4日	宮古島市立西辺小学校	11
5	〃	株式会社 グットトライ	25
6	6月9日	宮古島市立城辺中学校	18
7	6月10日	宮古島市立西辺中学校	30
8	6月14日	宮古島市教育委員会 生涯学習振興課 (沖縄考古学会会員)	31
9	6月16日	宮古島市社会福祉協議会	18
10	〃	民宿さるかの里 (伊志嶺安子) 大阪府立和泉総合高校	6
11	〃	民宿さるかの里 (根間美代子) 〃 〃	5
12	6月17日	民宿さるかの里 (皆川加代子) 〃 〃	5
13	〃	西原民泊 (仲間多喜子) 〃 〃	5
14	〃	民宿さるかの里 (仲元成美) 〃 〃	4
15	〃	民宿さるかの里 (福里照子) 〃 〃	7
16	〃	宮古島市立西辺中学校	57
17	〃	宮原とびとりサロン	15
18	6月18日	宮古島市社会福祉協議会	20
19	6月19日	宮古島市立来間小学校	10
20	〃	民宿 (仲間エミ子) 豊島学院高等学校	6
21	〃	西原民泊 (兼元ツル子) 〃 〃	7
22	〃	西原民泊 (長崎静江) 〃 〃	7
23	6月21日	宮古教育会館宮古支部	14
24	7月1日	宮古島市立南小学校	5
25	〃	宮古島市立平良第一小学校	16
26	7月9日	沖縄県立宮古工業高校	12
27	8月5日	宮古島市中央公民館	60
28	8月13日	児童福祉サービス	3
29	8月15日	社会福祉法人夢の家福祉会カンガルー保育所	45
30	8月15日	株式会社 ブリッジ	11
31	8月19日	放課後児童クラブぐすくべ	20
32	8月19日	島尻 郁子 (社団法人台湾護家協会研修会)	20
33	8月22日	宮古島市中央公民館	17
34	8月29日	デイサービス かぜの詩	11
35	9月2日	南城市大里民生委員児童委員協議会	18
36	9月10日	沖縄県立宮古工業高校	12
37	9月17日	沖縄県立宮古工業高校	12
38	9月29日	沖縄県立宮古工業高校	11
39	10月22日	民宿さるかの里 (仲元成美) 大阪体育大学浪商高校	6
40	10月20日	西原民泊 (仲宗根勝子) 〃 〃	7
41	〃	西原民泊 (花城幸子) 〃 〃	6
42	〃	民宿さるかの里 (伊良部寛雄) 〃 〃	8
43	〃	民宿さるかの里 (下地 誠) 〃 〃	6
44	〃	民宿さるかの里 (福里照子) 〃 〃	8
45	〃	民宿さるかの里 (仲元成美) 〃 〃	6
46	10月22日	民宿さるかの里 (本村恵子) 大阪体育大学浪商高校	5

No	入館月日	団 体 名	人 数
47	10月22日	民宿（さるかの里・島尻勝徳） 大阪体育大学浪速高校	7
48	10月25日	宮古島市教育委員会 生涯学習振興課	19
49	11月5日	合同会社 ミックス児童デイサービス ココア	6
50	11月6日	宮古島市立池間小中学校	16
51	11月13日	宮古島市立来間小学校	3
52	11月13日	宮古島市立池間小中学校	5
53	11月17日	民宿さるかの里（伊志嶺安子） 兵庫県立神崎工業	6
54	11月18日	西原民泊（仲間 忠） 沖縄県読谷村古堅南小学校	5
55	〃	民宿（大吉・楚南栄子） 〃 〃	5
56	11月19日	西原民泊（与那覇梢） 〃 〃	6
57	〃	西原民泊（仲宗根勝子） 〃 〃	5
58	〃	民宿（砂川椎名） 〃 〃	5
59	〃	民宿（下地みえ子） 〃 〃	6
60	11月20日	宮古島市立西城小学校	20
61	11月27日	宮古島市教育委員会・生涯学習振興課（宜野湾自治会長の研修）	22
62	11月28日	宮古島市教育委員会・学校教育課	20
63	12月3日	民宿さるかの里（仲元成美） 大阪府立茨田高等学校	6
64	〃	民宿さるかの里（伊志嶺安子） 〃 〃	6
65	〃	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	5
66	12月4日	西原民泊（与那覇 梢） 〃 〃	7
67	12月5日	民宿上野の宿（佐藤祐二） 〃 〃	6
68	〃	民宿さるかの里（下地育代） 〃 〃	6
69	〃	民宿さるかの里（仲元成美） 大阪府立枚方津田高校	7
70	〃	民宿さるかの里（伊志嶺安子） 〃 〃	7
71	12月6日	民宿さるかの里（島尻勝徳） 大阪府立枚岡樟風高校	6
72	12月6日	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	5
73	12月6日	民宿さるかの里（上地ゆかり） 〃 〃	5
74	12月9日	民宿さるかの里（下地 誠） 滋賀県水口高等学校	7
75	〃	民宿さるかの里（国仲常夫） 〃 〃	8
76	〃	民宿さるかの里（仲元成美） 〃 〃	7
77	〃	民宿さるかの里（伊志嶺安子） 〃 〃	6
78	12月11日	西原民泊（與那覇梢） 東大阪府立日新高等学校	7
79	〃	西原民泊（仲間 忠） 〃 〃	15
80	〃	民宿さるかの里（福里照子） 大阪府立摂津高校	8
81	〃	民宿さるかの里（国仲常夫） 〃 〃	5
82	〃	民宿さるかの里（池間敏昭） 〃 〃	8
83	〃	民宿さるかの里（仲元成美） 〃 〃	7
84	〃	民宿さるかの里（中野喜美江） 〃 〃	7
85	〃	民宿さるかの里（島尻勝徳） 〃 〃	8
86	12月12日	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	8
87	12月13日	博物館の古文書調査：砂川玄生（元博物館館長）	4
88	〃	西原民泊（仲間 忠） 大阪府立信太高等学校	5
89	〃	西原民泊（與那覇 梢） 〃 〃	8
90	〃	民宿さるかの里（仲元成美） 〃 〃	7
91	〃	民宿さるかの里（佐藤祐二） 〃 〃	5
92	1月13日	民宿さるかの里（伊良部寛雄） 兵庫県立伊丹高校	6
93	1月13日	民宿さるかの里（中野喜美江） 兵庫県立伊丹高校	6
94	〃	民宿さるかの里（野原順子） 〃 〃	6

No	入館月日	団 体 名	人 数
95	1月13日	民宿さるかの里（新崎紀子） 兵庫県立伊丹高校	7
96	〃	民宿さるかの里（與那覇敏一） 〃 〃	6
97	〃	民宿さるかの里（池原ヒロ子） 〃 〃	6
98	〃	民宿さるかの里（島尻勝徳） 〃 〃	7
99	〃	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	6
100	〃	民宿さるかの里（国仲常夫） 〃 〃	6
101	〃	民宿さるかの里（福里照子） 〃 〃	7
102	〃	民宿さるかの里（砂川洋子） 〃 〃	5
103	〃	西原民宿（玻名城瑞枝） 兵庫県西宮高校	19
104	〃	西原民宿（古謝直美） 〃 〃	6
105	〃	西原民宿（兼元ツル子） 〃 〃	8
106	1月14日	西原民宿（楚南栄子） 〃 〃	7
107	〃	西原民宿（仲間多喜子） 〃 〃	7
108	〃	西原民宿（長崎静江） 〃 〃	6
109	〃	西原民宿（狩俣定弘） 〃 〃	6
110	〃	西原民宿（仲間エミ子） 〃 〃	6
111	1月24日	民宿さるかの里（島尻博之） 大阪府立藤井寺高等学校	8
112	1月27日	民宿さるかの里（福里照子） 大阪府立平野高等学校	7
113	〃	民宿さるかの里（池原ヒロ子） 〃 〃	6
114	〃	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	7
115	〃	民宿さるかの里（池間敏昭） 〃 〃	7
116	〃	民宿さるかの里（国仲常夫） 〃 〃	8
117	1月30日	民宿さるかの里（伊志嶺安子） 大阪府立城東工科高校	7
118	〃	民宿さるかの里（福里照子） 〃 〃	7
119	〃	民宿さるかの里（下地 誠） 〃 〃	7
120	〃	民宿さるかの里（仲元成美） 〃 〃	6
121	〃	民宿さるかの里（中野喜美江） 〃 〃	6
122	〃	民宿さるかの里（砂川清治） 〃 〃	8
123	〃	民宿さるかの里（伊志嶺利子） 〃 〃	6
124	〃	民宿（下地和江） 〃 〃	7
125	〃	民宿（陸 サチ子） 〃 〃	6
126	〃	民宿さるかの里（野原順子） 〃 〃	6
127	2月9日	宮古島市立狩俣小学校	5
128	2月14日	宮古島市立東小学校	125
129	〃	総合博物館友の会（代表・下地和宏）	7
130	2月17日	民宿さるかの里（仲元成美） 滋賀県立綾羽高等学校	3
131	2月18日	宮古島市立福嶺小学校	7
132	2月20日	NPO法人マーズ（就労移行支援事業所・くこもりや）	15
133	2月25日	宮古島市立下地小学校	28
134	2月26日	宮古市立平良第一小学校	103
135	3月2日	宮古島市立南小学校	67
136	3月3日	宮古島市立砂川小学校	10
137	3月3日	宮古島市立鏡原小学校	36
138	3月10日	宮古島市立久松小学校	59
139	3月23日	一般財団 宮古島市観光協会	21
140	3月26日	ふたば放課後児童クラブ	19
	合 計		1,821

(3) 社会科見学

月	日	学 校 名	人 数
6	3	市立宮島小学校	8
	4	市立西辺小学校	11
	9	市立城辺中学校	14
	10	市立西辺中学校	30
	17	市立西城中学校	47
	19	市立西辺中学校	30
	19	市立来間小学校	5
7	1	市立南小学校	5
	1	市立平良第一小学校	12
	9	県立宮古工業高校	9
9	10	県立宮古工業高校	9
	17	” ”	9
	29	” ”	8
11	6	市立池間小中学校	12
	13	市立来間小学校	1
	13	市立池間小中学校	4
	20	市立西辺小学校	17
2	9	市立狩俣小学校	5
	14	市立東小学校	125
	18	市立福嶺小学校	7
	25	市立下地小学校	28
	26	市立平良第一小学校	103
3	2	市立南小学校	67
	3	市立砂川小学校	10
	10	市立久松小学校	59

小学校:16校 467人
中学校: 5校 133人
高 校: 1校 35人

4. 宮古島市総合博物館協議会委員名簿

任 期：平成26年6月1日～平成28年5月31日

区分	委 員 名		専 門 分 野	備 考
学 識 経 験 者	◎下地 和宏		歴 史	宮古島市文化財保護審議会委員
	安谷屋 昭		自然・地質	(元) 宮古島市史編さん委員会委員
	仲宗根 将二		歴 史	(元) 宮古島市史編さん委員会委員
	長濱 幸男		民 俗	宮古島市史編さん委員会委員
	西里 恵子		美術工芸	二季会会員
	仲地 邦博		自 然	宮古野鳥の会会長
学 校 教 育	島袋 正彦			宮古島市立平良中学校長
	與那覇 止			宮古島市立下地小学校長
社 会 教 育	○仲間 伸恵		工 芸	琉球大学教育学部講師
	佐藤 宣子		自然・植物	宮古島市生涯学習振興課文化財係 (市史編さん室・嘱託)

◎ 会長 下地 和宏 ○ 副会長 仲間 伸恵

4. 主な活動状況

平成 27 (2015) 年

4 月 第 1 回子ども博物館 (開講式)「昔の漁法～石巻落とし漁～」(4/26)

講 師：池間漁業共同組合のみなさん

5 月 第 11 回博物館講座 「野鳥の観察会」(5/10)

講 師：仲地邦博(宮古野鳥の会・会長)

慰霊の日関連特別展示 「戦後 70 年 残されたモノ ～記憶・記録・モノ・遺跡～」 (5/29～6/30)

6 月 特別展関連行事 戦争体験講話「忍びよる戦禍を憂う」(6/23)

講 師：宮沢 貞子

第 2 回子ども博物館 「しっくりシーサー作り」(6/14)

講 師：博物館職員

7 月 第 29 回企画展 「ピルマス展～宮古にあふれる謎・不思議～」(7/17～9/1)

8 月 第 29 回企画展関連行事 「ナイトミュージアム」(8/1)

講 師：奥濱 実・博物館職員

第 3 回子ども博物館 「ナイトミュージアム」(8/2)

講 師：博物館職員

第 12 回博物館講座 「宮古の盆」(8/16)

講 師：稲福 政斉

10 月 特別展示 「平成 24・25 年度新収蔵品展」(10/30～12/1)

第 4 回子ども博物館 「石蒸し調理」(10/25)

講 師：博物館職員

12 月 第 5 回子ども博物館 「野草の観察会と野草料理」(12/20)

講 師：川上 勲(元高校教諭)

3 月 第 6 回子ども博物館 「博物館探検！」(3/6)

講 師：博物館職員

5. 企画展・特別展示

【平成 27 年度宮古島市総合博物館 企画展】

(1) 第 29 回企画展 「ピルマス展～宮古にあふれる謎・不思議～」

期 間：平成 27 年 7 月 17 日（金）～9 月 1 日（火）

趣 旨：宮古のピルマス（不思議なもの）をテーマに、自然、歴史、民俗の中
のピルマスを紹介する。

入館者数：1353 人

関連行事：「ナイトミュージアム」

日 時：平成 27 年 8 月 1 日（土）19:00～21:00

対 象：小学生～一般

内 容：(1) ピルマス話の読み聞かせ

(2) ナイトミュージアム

①参加者はミッションカードをもとに博物館を見学

②展示資料のクイズ、ピルマス話に関連する資料の解説

講 師：(1) 奥濱 実（宮古青少年の家）

(2) 博物館職員

会 場：博物館研修室

参加数：28 人

【平成 27 年度宮古島市総合博物館 特別展示】

(1) 慰霊の日関連特別展示 「戦後 70 年 残されたモノ ～記憶・記録・モノ・遺跡～」

期 間：平成 27 年 5 月 29 日（金）～6 月 30 日（火）

趣 旨：戦後 70 年を迎える今年、戦争体験者の減少とともに戦争の記憶が風化されつつある。だが一方で、70 年残されたモノがある。
本展示では、慰霊の日にあわせ、戦争体験（記憶）や資料（記録・モノ）、戦争遺跡などを通して、過去の戦争を知り考える機会とする。

入館者数：936 人

関連行事：戦争体験講話「忍びよる戦禍を憂う」

日 時：6 月 23 日（火）14:00～16:00

対 象：一般

参加数：75 人

(2) 特別展示 「平成 25・26 年度新収蔵品展」

期 間：平成 27 年 10 月 30 日（金）～12 月 1 日（火）

趣 旨：平成 25～26 年度にかけて、当博物館に寄贈及び寄託された資料を広く市民の皆様に周知させることを目的とし、歴史、民俗、美術工芸、自然、視聴覚資料を紹介することで、幅広い分野を学ぶ場とする。
また、当博物館に寄贈、寄託された皆様に感謝するとともに、今後の資料収集活動への協力を呼びかける機会とする。

入館者数：446 人

第 29 回企画展「ピルマス展～宮古にあふれる謎・不思議～」



展示の様子



展示の様子



関連行事：ナイトミュージアム



関連行事：ナイトミュージアム

慰霊の日関連特別展示「戦後 70 年 残されたモノ ～記憶・記録・モノ・遺跡～」



展示の様子



西城中学校博物館見学の様子



関連行事：戦争体験講話



関連行事：戦争体験講話

特別展示 「平成 25・26 年度新収蔵品展」



展示の様子



展示の様子



池間小・中学校博物館見学の様子



池間小・中学校博物館見学の様子

企画展・特別展ポスター

慰霊の日関連特別展示

戦後七十年 残されたモノ
「記憶・記録・モノ・遺跡」

関連行事
戦争体験談講話
【講師】宮沢真子氏
【日時】六月二十三日(水)
午後二時から午後四時

【場所】博物館研修室

2015年5月29日(金)
～6月30日(火)

休館日：毎週月曜日
開館時間：午前9時～午後4時30分(最終入館は午後4時まで)
入館料：大人300円/大学・高校生200円/中学・小学生100円
協力：沖縄県平和記念資料館
沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマブヤー」

＜お問い合わせ先＞ 宮古島市総合博物館 0980-73-0567

宮古島市総合博物館

宮古島市制施行10周年記念事業

第29回企画展

ピルマス展
～宮古にあふれる謎・不思議～

2015年7月17日(金)～9月1日(火)

なぞ①
「ズムニ」の透明マント??
なぞ②
土器を愛わない先史時代の人々!?
なぞ③
宮古産でハブが豆つがった!?

【休館日】毎週月曜日、7月21日(火)
【開館時間】9:00～18:30(最終入館は16:00まで)
【入館料】大人300円/大学・高校生200円/中学・小学生100円
夏休み期間中は高校生以下無料

＜お問い合わせ先＞ 宮古島市総合博物館 0980-73-0567

平成25・26年度

新収蔵品展

全498点
古物・美術品
植物標本計

2015 10月30日(土) → 12月1日(火)

開館時間 9:00～16:30 (最終入館は16:00まで)
月曜日・祝祭日は休館
※11月3日(火)文化の日は開館

宮古島市総合博物館

〒980-0013
宮古島市平島字南原(電話)1187-1161
電話 11880-73-1167
FAX 11880-73-1162

入館料 大人300円、高・大学生200円、
小・中学生100円 (土日は高校生以下無料)

【博物館講座】

(1) 第11回「野鳥の観察会」

日 時：平成27年5月10日（日） 09：00～11：00

場 所：青少年の家駐車場前集合→大野山林

講 師：仲地 邦博氏（宮古野鳥の会・会長）

受講者数：24名

(2) 第12回「沖縄の盆行事」

日 時：平成27年8月16日（日） 14：00～16：00

場 所：宮古島市総合博物館 研修室

講 師：稲福 政斉氏（沖縄国際大学総合文化部非常勤講師）

受講者数：29名

【沖縄県振興特別推進交付金事業（一括交付金）】

(1) 総合博物館収蔵目録等（民俗資料編）作成事業

【平成27年度博物館協議会】

日 時：平成28年6月7日（火） 14：00～16：00

場 所：宮古島市総合博物館 研修室

【刊行物】

(1) 宮古島市総合博物館紀要 第20号

(2) 宮古島市総合博物館年報 No.24号

(3) 宮古島市総合博物館収蔵資料目録 民俗資料編

【その他】

(1) 平成27年度沖縄県博物館協会

①総会及び春の研修

期 間：平成27年5月14日～15日

開催地：沖縄県平和祈念資料館

参加者：総合博物館職員：與那覇 史香

総合博物館嘱託員：饒平名 和歌子

②秋の研修会

期 間：平成27年11月26日

開催地：奄美市立奄美博物館（鹿児島県）

参加者：総合博物館職員：田名 幸吉

(2) 白川氏系図家譜支流修復

(3) インドクジャク標本制作

(4) 博物館実習

実習生（1名）：勝連 茜（琉球大学国際言語文化学科琉球アジア文化コース）

期 間：平成27年8月25・9月8日～18日（12日間）

(5) 10年次研修

研修生（1名）：新垣 京子（沖縄県立宮古高等学校 教諭）

期 間：平成27年7月29日～31日

6. 教育普及活動

【平成 27 年度 子ども博物館】

(1) 第 1 回「開講式＋昔の漁法～石巻落とし漁～」

日 時：平成 27 年 4 月 26 日（日） 8：00 時～14：00 時

場 所：博物館駐車場、池間漁港、池間の海、池間食堂前庭

講 師：池間漁業協同組合のみなさん

内 容：池間島に古くから伝わる伝統漁法の「石巻落とし漁」体験することで、
海の恵みを受けて生きる漁師たちの知恵と技術を学び、その漁法の魅力
と伝統文化に対する興味と関心を深める。

受講者数：30 人

(2) 第 2 回「しっくいシーサー作り」

日 時：平成 27 年 6 月 14 日（日） 9：00 時～12：00 時

場 所：博物館研修室、東側駐車場

講 師：博物館職員が指導

内 容：漆喰シーサーを作ること、沖縄の風土に対応した建築方法を学び、そ
の魅力と伝統文化に対する興味と関心を深める。

受講者数：25 人

(3) 第 3 回「ナイトミュージアム」

日 時：平成 27 年 8 月 2 日（日） 19：00 時～21：00 時

場 所：博物館研修室、東側駐車場

講 師：博物館職員が指導

内 容：ナイトミュージアムでは、博物館の展示・収蔵資料に関連するピルマ
ス話を語り、夜の独特の空気の中でかつて宮古の若者たちが感じた雰囲気
を体験すると共に、博物館の資料を学ぶ機会とする。

受講者数：24 人

(4) 第 4 回「石蒸し調理」

日 時：平成 27 年 10 月 25 日（日） 9：00 時～13：00 時

場 所：白川浜（高野漁港の横）

講 師：博物館職員が指導

内 容：先史時代無土器期の調理法と考えられる石蒸し調理を再現し、宮古諸島
における無土器期を学び、当時の調理方法を実際に体験することで、当
時の人々の生活の様子を考える。

受講者数：22 人

(5) 第 5 回「野草の観察会と野草料理～野草ハンバーグを作ろう～」

日 時：平成 27 年 12 月 20 日（日） 9：00 時～13：00 時

場 所：博物館研修室、東側駐車場、

野草採取：大野山林

講 師：川上 勲

内 容：大野山林の食用植物を知るとともに、採取した野草を使って料理をする。

受講者数：14 人

(6) 第6回「博物館探検」

日 時：平成 27 年 3 月 6 日（日） 9：00 時～12：00 時

場 所：博物館内

講 師：博物館職員が指導

内 容：常設展示の見学に加えて、普段目にすることのない博物館の舞台裏にも
目向け、博物館について興味・関心を深めてもらう。

受講者数：9 人

開講式・第1回講座「開講式＋昔の漁法～石巻落とし漁～」

今日の石巻落としりょうでミーバイをつれたのでたのしかったです。とくに魚をつるときのかんしょくと、石が下におかれるかんかくがむずかしかったです。エサも、つけたいしにまわして、つけるのでむずかしかったです。(荷川 取千宙)

さかなはつれないけどたのしかったです。(本村 尚大)

さいしょはかんたんと思ったけど、むずかしかったです。こんど、また行って、大物をつって、たべたいです。今日はたのしかったです。(砂川 安慈)



第2回講座「しっくいシーサー作り」



作るのにととても難しく、すぐにとれたりしてしま
って大へんでした。しっくいさわったのも初め
で、独特のにおいがありました。 砂川希歩

しっくい、シーサーを作るのは、はじめてでパ
ーツを作ったり、色をぬるのが、とてもむずかし
かったです。(与那 覇千尋)

シーサーはじょうずに出来なかったけど、この体
験が出来てよかった！(前里 亜友香)

今日、初めてしっくいシーサー作りをしました。
見本を見ながら作りました。色をぬるときに色が
かさなってしまうので、なんどもかさねてぬりま
した。夏休みなどの工作にも家でもやってみたい
と思います。(謝敷 英里)



第3回講座「ナイトミュージアム」



いろいろクイズをしながら、みんなで考えたり、話を聞いたりして、すごくベんきょうになり楽しかったです。ピルマスのお話もおもしろくてそのクイズもおもしろかったです。(久貝 倅桜)

グループできょう力してできたので、とっても楽しかったです。(喜屋 武風歌)

宮古につたわるピルマス話がとてもおもしろかった。(羽澄 和花)

今日初めての夜の博物館で楽しかったです。昼の博物館ともちがっていて、いろいろなピルマス話や、クイズがあつてまちがえたところもあったけど、たのしかったです。(大屋 瑞妃)



第4回講座「石蒸し調理」



今日は石蒸し調理をして穴をはったり、まきを集めたり、石を集めたりして楽しかったです。自分たちで焼いた肉やいもは美味しかったです。(仲間 翔)

むすのは時間がとても長くて熱いときもあったり大変だったけどとても楽しかったし、またむした料理もすごくおいしかったです。(田名 正宗)

今まで、昔は土器しか使ってなかったとおもってたけど、土器を使わない調理のしかたもあると分かった。(砂川 直樹)

石むし調理の仕方が分かりました。土器を使わずに調理ができてびっくりしました。おいしかったです。(神里 風音)



第5回講座「野草の観察会と野草料理」



今日食べられるもの食べられないものとかいろいろあって探すのはとってもむずかしかったし、自分たちでハンバーグとかもつくって、美味しかったです。また作りたいと思いました。(来間 香朱紗)

野草のことを初めてしっかことが楽しかった。(砂川 駿樹)



今日つくって食べたハンバーグはとってもおいしかったです。(平良 優和)



第6回講座「博物館探検」



はじめていろんな場所に入って楽しかったし、展示品さがしも楽しかったです。それに、くじゃくのひょうほんをはじめて見てすごかったです。(平安山 紗良)

ふだんは、みれないめずらしい物が見れてよかったと思います。(砂川 颯舞)

職員などしか入れない所なども入れて、きょうなたいけんができました。あと、昔の人が使っていたかんざしや道具などもみました。そして、中庭の段差が仲宗根豊見親の墓を元にデザインされているということが分かりました。(前田 きよら)



集 合 写 真



↑ 第 1 回講座



↑ 第 2 回講座



↑ 第 3 回講座



↑ 第 4 回講座



↑ 第 5 回講座



↑ 第 6 回講座

7. 資 料

【家譜支流修復委託業務】

平成 27 年度は、白川氏系図家譜支流修復委託業務（写真 1 参照）

〈委託業者〉紙修復保存工房

〈収蔵場所〉第 3 収蔵庫

【薫製標本制作委託業務】

平成 27 年度は、鳥類の薫製 2 点製作を委託した（写真 1 参照）

〈委託業者〉有限会社 東京内田科学社

〈収蔵場所〉第 2 収蔵庫

【寄贈・寄託資料】

(1) 寄贈資料

平成 27 年度は、歴史資料が 415 点、民俗資料が 48 点、自然資料が 1 点、美術資料が 45 点、視聴覚資料が 27 点、合計 536 点の寄贈があった。詳細は「平成 27 年度受入資料一覧」のとおり。

(2) 寄託資料

平成 27 年度は、24 点寄託された。詳細は「平成 27 年度受入資料一覧」のとおり。

写真 1



白川系図家譜支流修



インドクジャク・雄



インドクジャク・雌

平成27年度受入資料一覧①

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15001	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15002	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15003	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15004	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15005	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15006	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15007	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15008	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15009	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15010	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15011	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15012	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15013	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15014	2015.4.28	写真	1	視聴覚	池間 キヨ子	寄贈
15015	2015.5.1	写真	1	視聴覚	漢那 隆子	寄贈
15016	2015.5.1	写真	1	視聴覚	漢那 隆子	寄贈
15017	2015.6.5	機銃弾	1	歴史	真栄里 昌三	寄贈
15018	2015.6.5	薬莢	1	歴史	真栄里 昌三	寄贈
15019	2015.7.24	五百円紙幣	1	歴史	小禄 裕子	寄贈
15020	2015.7.24	通帳	1	歴史	小禄 裕子	寄贈
15021	2015.7.24	千円紙幣	4	歴史	小禄 裕子	寄贈
15022	2015.8.16	『琉球王代文獻集第壹輯』	1	歴史	三島 貞雄	寄贈
15023	2015.9.1	死亡告知書	1	歴史	糸数 健	寄贈
15024	2015.7.28	写真(少年と馬)	1	視聴覚	下地 貞治	寄贈
15025	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15026	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15027	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15028	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15029	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15030	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15031	2015.8.11	池村恒仁絵画	1	美術	池村 嘉則	寄贈
15032	2015.5.19	本村恵清絵画(「復興を始める商店」)	1	美術	本村 陽一	寄託

平成27年度受入資料一覧②

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15033	2015.5.19	本村恵清絵画(「福木のある風景」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15034	2015.5.19	本村恵清絵画(「拝所」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15035	2015.5.19	本村恵清絵画(「怒り出した魔よけ」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15036	2015.5.19	本村恵清絵画(「おびえる」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15037	2015.5.19	本村恵清絵画(「魔よけいきりたつ」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15038	2015.5.19	本村恵清絵画(「裸のガジュマル」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15039	2015.5.19	本村恵清絵画(「古い石達による壁」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15040	2015.5.19	本村恵清絵画(「赤瓦」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15041	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の顔」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15042	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の群れ」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15043	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦火がやってきた」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15044	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の昇天」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15045	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の亡霊達」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15046	2015.5.19	本村恵清絵画(「ある忍者」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15047	2015.5.19	本村恵清絵画(「哀れなドラムかん」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15048	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の喚」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15049	2015.5.19	本村恵清絵画(「怒号(2)」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15050	2015.5.19	本村恵清絵画(「大口まよけ」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15051	2015.5.19	本村恵清絵画(「石垣」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15052	2015.5.19	本村恵清絵画(「戦場の群れ(B)」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15053	2015.5.19	本村恵清絵画(タイトル不明)	1	美術	本村 陽一	寄託
15054	2015.5.19	本村恵清絵画(タイトル不明)	1	美術	本村 陽一	寄託
15055	2015.5.19	本村恵清絵画(「よう樹」)	1	美術	本村 陽一	寄託
15056	2015.8.27	字誌づくり関係調査カード	1	民俗	井口 学	寄贈
15057	2015.8.27	その他聞き書き調査カード	1	民俗	井口 学	寄贈
15058	2015.4.15	絵画(「尾のない機械」 岡田徹・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15059	2015.4.15	絵画 (「さとうきび畑の歌Ⅰ-沖縄の悲しみ-」 岡田徹・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15060	2015.4.15	絵画(「さとうきび畑の歌Ⅱ-暴風-」 岡田徹・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15061	2015.4.15	絵画(「標的」 岡田徹・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15062	2015.4.15	絵画(無題 白木 正一・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15063	2015.4.15	絵画(「夕方に現れ来る者」 白木 正一・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈

平成27年度受入資料一覧③

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15064	2015.4.15	絵画(「護摩壇」 白木 正一・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15065	2015.4.15	絵画(「天の邪鬼」 白木 正一・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15066	2015.4.15	絵画(「兄妹の渡る橋」 八島 政明・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15067	2015.4.15	絵画(「望京」 谷川 義美・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15068	2015.4.15	絵画(「伊良部島」 谷川 義美・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15069	2015.4.15	彫刻(「岬」 谷川 義美・作)	1	美術	垣花 恵子	寄贈
15070	2015.5.26	サメの歯化石	1	自然	下里 泰忠	寄贈
15071	2015.5.26	銭貨	1	歴史	下里 泰忠	寄贈
15072	2015.5.26	銭貨	1	歴史	下里 泰忠	寄贈
15073	2015.5.26	銭貨	1	歴史	下里 泰忠	寄贈
15074	2015.5.26	銭貨	1	歴史	下里 泰忠	寄贈
15075	2015.9.10	紙幣(日本銀行 拾圓)	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15076	2015.9.10	紙幣(日本政府紙幣 五拾銭)	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15077	2015.9.10	紙幣(軍票 拾銭*B円)	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15078	2015.9.10	琉球郵便切手3¢	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15079	2015.9.10	琉球政府収入印紙1¢	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15080	2015.9.10	復帰記念メダル	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15081	2015.9.10	証明写真	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15082	2015.9.10	証明写真	1	歴史	野原 真栄	寄贈
15083	2015.9.13	そろばん(五つ玉)	1	民俗	新城 勲	寄贈
15084	2015.9.13	キセル	1	民俗	新城 勲	寄贈
15085①	2015.5.25	與那覇勢頭豊見親逗留舊跡碑拓本・表	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15085②	2015.5.25	與那覇勢頭豊見親逗留舊跡碑拓本・裏	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15086	2015.9.27	宮古高等学校アルバム『想い出』	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087①	2015.9.27	写真「天皇陛下 及 皇后陛下」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087②	2015.9.27	写真「天皇陛下 及 皇太后妃殿下」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087③	2015.9.27	写真「浩宮様」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087④	2015.9.27	写真「和服を召された皇后陛下」	2	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087⑤	2015.9.27	写真「生物研究室での天皇陛下」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087⑥	2015.9.27	写真「平服を召された皇太子殿下」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087⑦	2015.9.27	写真「平服を召された美智子妃殿下」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈
15087⑧	2015.9.27	写真「浩宮様をかこんで和やかな天皇ご一家」	1	視聴覚	平良 榮賢	寄贈

平成27年度受入資料一覧④

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15088	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15089	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15090	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15091	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15092	2015.4.15	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15092	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15093	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15094	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15095	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15096	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15097	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15098	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15099	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15100	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15101	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15102	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15103	2015.9.27	賞状	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15104	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15105	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15106	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15107	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15108	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15109	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15110	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15111	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15112	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15113	2015.9.27	修業證書	1	歴史	平良 榮賢	寄贈
15114	2015.10.20	神祈双綴	1	民俗	岡本 恵昭	寄贈
15115	2015.10.20	神祈双紙	1	民俗	岡本 恵昭	寄贈
15116	2015.10.20	神祈双紙	1	民俗	岡本 恵昭	寄贈
15117	2015.10.30	ダイヤル式電話(緑)	1	民俗	砂川 廣	寄贈
15118	2015.11.13	絵画「戦後のつめあと」 下地充・作	1	美術	下地 充	寄贈

平成27年度受入資料一覧⑤

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15119	2015.11.13	絵画(タイトル不明 下地充・作)	1	美術	下地 充	寄贈
15120	2015.12.22	家作之時人々ヨリ送物書留帳	1	民俗	池間 方用	寄贈
15121	2015.12.22	スコップ	2	歴史	深井 宏隆	寄贈
15122	2015.12.18	鐘	1	民俗	前泊 浩	寄贈
15123	2015.9.1	切手ファイル	81	歴史	糸数 健	寄贈
15124	2015.1.5	竿ばかり	1	民俗	與那覇 スミ子	寄贈
15125	2015.1.5	竿ばかり	1	民俗	與那覇 スミ子	寄贈
15128	2015.5.27	日本郵便切手 1円20銭	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15129	2015.5.27	日本郵便切手 2円	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15130	2015.5.27	日本郵便切手 4円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15131	2015.5.27	日本郵便切手 5円	7	歴史	平田 一雄	寄贈
15132	2015.5.27	日本郵便切手 7円	10	歴史	平田 一雄	寄贈
15133	2015.5.27	日本郵便切手 8円	4	歴史	平田 一雄	寄贈
15134	2015.5.27	日本郵便切手 10円	27	歴史	平田 一雄	寄贈
15135	2015.5.27	日本郵便切手 15円	44	歴史	平田 一雄	寄贈
15136	2015.5.27	日本郵便切手 18円	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15137	2015.5.27	日本郵便切手 20円	27	歴史	平田 一雄	寄贈
15138	2015.5.27	日本郵便切手 30円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15139	2015.5.27	日本郵便切手 40円	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15140	2015.5.27	日本郵便切手 41円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15141	2015.5.27	日本郵便切手 50円	27	歴史	平田 一雄	寄贈
15142	2015.5.27	日本郵便切手 60円	9	歴史	平田 一雄	寄贈
15143	2015.5.27	日本郵便切手 62円	4	歴史	平田 一雄	寄贈
15144	2015.5.27	日本郵便切手 80円	18	歴史	平田 一雄	寄贈
15145	2015.5.27	日本郵便切手 83円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15146	2015.5.27	日本郵便切手 90円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15147	2015.5.27	日本郵便切手 110円	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15148	2015.5.27	日本郵便切手 15円・50円・7円	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15149	2015.5.27	大日本帝国郵便切手 1銭	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15150	2015.5.27	大日本帝国郵便切手 3銭	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15151	2015.5.27	琉球郵便切手 2¢	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15152	2015.5.27	琉球郵便切手 3¢	4	歴史	平田 一雄	寄贈

平成27年度受入資料一覧⑥

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15153	2015.5.27	琉球郵便切手 5¢	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15154	2015.5.27	琉球郵便切手 19¢	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15155	2015.5.27	外国切手	16	歴史	平田 一雄	寄贈
15156	2015.5.27	お年玉切手シート 昭和53年	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15157	2015.5.27	お年玉切手シート 昭和55年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15158	2015.5.27	お年玉切手シート 昭和63年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15159	2015.5.27	お年玉切手シート 昭和64年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15160	2015.5.27	お年玉切手シート 平成2年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15161	2015.5.27	お年玉切手シート 平成3年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15162	2015.5.27	お年玉切手シート 平成4年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15163	2015.5.27	お年玉切手シート 平成5年	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15164	2015.5.27	お年玉切手シート 平成6年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15165	2015.5.27	お年玉切手シート 平成7年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15166	2015.5.27	お年玉切手シート 平成8年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15167	2015.5.27	お年玉切手シート 平成9年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15168	2015.5.27	お年玉切手シート 平成10年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15169	2015.5.27	お年玉切手シート 平成11年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15170	2015.5.27	お年玉切手シート 平成12年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15171	2015.5.27	お年玉切手シート 平成13年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15172	2015.5.27	お年玉切手シート 平成15年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15173	2015.5.27	お年玉切手シート 平成16年	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15174	2015.5.27	お年玉切手シート 平成17年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15175	2015.5.27	お年玉切手シート 平成18年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15176	2015.5.27	お年玉切手シート 平成19年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15177	2015.5.27	お年玉切手シート 平成20年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15178	2015.5.27	お年玉切手シート 平成21年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15179	2015.5.27	お年玉切手シート 平成22年	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15180	2015.5.27	お年玉切手シート 平成23年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15181	2015.5.27	お年玉切手シート 平成24年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15182	2015.5.27	お年玉切手シート 平成25年	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15183	2015.5.27	お年玉切手シート 平成26年	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15184	2015.5.27	ふみの日切手シート	3	歴史	平田 一雄	寄贈

平成27年度受入資料一覧⑦

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15185	2015.5.27	国際科学技術博覧会記念切手シート	2	歴史	平田 一雄	寄贈
15186	2015.5.27	天皇陛下御即位記念切手シート	3	歴史	平田 一雄	寄贈
15187	2015.5.27	皇太子殿下御成婚記念切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15188	2015.5.27	天皇皇后両陛下御訪欧記念切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15189	2015.5.27	天皇皇后両陛下御成婚満五十年記念切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15190	2015.5.27	切手趣味の週間記念切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15191	2015.5.27	ふるさと切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15192	2015.5.27	サッカーワールドカップ南アフリカ大会記念切手シート	1	歴史	平田 一雄	寄贈
15193	2015.3.15	理容店器具(修了証書)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15194	2015.3.15	理容店器具(合格証)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15195	2015.3.15	理容店器具(理容師免許証)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15196	2015.3.15	理容店器具(資格証書)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15197	2015.3.15	理容店器具(修了証書)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15198	2015.3.15	理容店器具(修了証書)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15199	2015.3.15	理容店器具(検査確認済証)	1	歴史	砂川 守男	寄贈
15200	2015.3.15	理容店器具(ホーロー消毒器)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15201	2015.3.15	理容店器具(手動バリカン)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15202	2015.3.15	理容店器具(はさみ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15203	2015.3.15	理容店器具(泡立て容器)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15204	2015.3.15	理容店器具(ブラシ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15205	2015.3.15	理容店器具(電気ゴテ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15206	2015.3.15	理容店器具(アイロントランス)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15207	2015.3.15	理容店器具(新型コテ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15208	2015.3.15	理容店器具(料金表)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15209	2015.3.15	理容店器具(革砥)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15210	2015.3.15	理容店器具(メスカップ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15211	2015.3.15	理容店器具(ブラシ)	13	民俗	砂川 守男	寄贈
15212	2015.3.15	理容店器具(ピン)	3	民俗	砂川 守男	寄贈
15213	2015.3.15	理容店器具(パウダー入れ)	2	民俗	砂川 守男	寄贈
15214	2015.3.15	理容店器具(アルコール消毒用シャーレ)	2	民俗	砂川 守男	寄贈
15215	2015.3.15	理容店器具(粉石けん入れ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15216	2015.3.15	理容店器具(タオル入れ)	1	民俗	砂川 守男	寄贈

平成27年度受入資料一覧⑧

受入表No.	寄贈年月日	資料名	数	分類	氏名	形態
15217	2015.3.15	理容店器具(レジスター)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15218	2015.3.16	理容店器具(メンバーズカード)	1	民俗	砂川 守男	寄贈
15219	2015.3.17	理容店器具(ヘアクリップピン)	1	民俗	砂川 守男	寄贈

受入方法別受入数	
寄贈	512 点
寄託	24 点
合計	536 点

分類別受入数	
歴史	415 点
民俗	48 点
美術	45 点
自然	1 点
視聴覚資料	27 点
合計	536 点

石巻落とし漁に挑戦

子ども博物館講座

市総合博物館主催の2015年度子ども博物館第1回講座として、昔の漁法「石巻落とし漁」が25日午前、池間島周辺の海域で行われ、小学4年生から6年生までの29人が参加。4隻の漁船に分かれて出航し、昔ながらの方法で、釣りに挑戦した。みんなの魚を釣りに上げた。釣った魚は自分たちでさばいて調理し、昼食にした。



↑平成27年度
第1回子ども博物館講座
「昔の漁法～石巻落とし漁～」
宮古毎日新聞（2015年4月28日）

魚を釣る「石巻落とし漁」を体験することで、海の恵みを受けて生きる漁師たちの知恵と技術と関心を深めることなどを目的に、池間漁業協同組合（長瀬組）と池間漁港に集合した参加者に対し、長瀬組長は「船の上では安全が第一。船長の教えを守って、けがのないよう気を付けて、大きな魚が釣れるよう頑張ってください」とあいさつした。

4隻に分かれ出航した子供たちは、各船長の指導を受けながら、釣り針に付けた餌を石ではさみ釣り糸で巻き付けて仕掛けを作ると、海に投げ入れ石巻落とし漁を体験。ハタやフエダイ、アカジシミーバイ、アイゴなどさまざまな魚を釣

り上げた。港に戻ると、釣った魚のうち、こや内蔵を取る下処理をして、魚汁や唐揚げに調理して味わった。

砂川賢樹君（東小5年）は「石巻落とし漁は難しかったが、5匹釣れ楽しかった。昔の漁師さんはこの方法でたくさん釣っていたと聞いてすごいと思った」と感想を語った。

平成27年度
第2回子ども博物館講座
「しっくいシーサー作り」
宮古新報（2015年6月16日）↓

沖縄の伝統文化学ぶ

子ども博物館 漆喰シーサーづくり挑戦



宮古島市総合博物館の2015年度子ども博物館は14日、第2回講座「しっくいシーサー作り」を同所東側駐車場などで行った。会

員26人が参加し、沖縄の伝統的な漆喰シーサーづくりに取り組みながら楽しいひと時を過ごした。写真：二

沖縄の伝統的な建築様式の1つである瓦屋根の瓦同士の隙間を塗り固め、台風などの強風にも耐えるようにする建材である漆喰を使った漆喰シーサーは、瓦を葺き終えた職人が家主へのお礼と厄払いや魔除けの意

味を込めて作ったのが始まりとされる。この日は、漆喰シーサーを作ることで、沖縄の風土に対応した建築方法を学び、その魅力と伝統文化に対する興味と関心を深めることを目的に取り組まれた。

午前9時からの講座では、はじめに研修室で事前説明が行われ、学芸係の佐和田絢香さんが漆喰やシーサー、シーサーの作り方について説明。このあと東側駐車場に移動し、佐和田さんら職員の指導を受けながらシーサーづくりに取り組んだ。

この中で、与那覇千尋さん（南小4年）は「漆喰シーサーを作るのは初めて。おもしろそう。良い厄払い、魔除けになるように、強そうでかっこいいシーサーを作りたい」と意欲を見せていた。

慰霊の日関連特別展示→
「戦後 70 年 残されたモノ
～記憶・記録・モノ・遺跡～」
宮古毎日新聞（2015 年 5 月 30 日）

「戦後 70 年、残されたモノ」



絵画や資料が展示されている特別企画展示室。29日、市総合博物館

市総合博物館

慰霊の日特別展開幕 199 点の資料、写真など

市総合博物館（記録係）
慰霊の日特別展開幕。戦後 70 年、残されたモノ、記憶・記録・モノ・遺跡。199 点の資料、写真などが展示されている。開館時間は午前 10 時から午後 4 時まで。入場料は無料。中学生以下は 100 円。予約は不要。問い合わせは市総合博物館（099-222-1111）まで。

宮古にゆかりのある戦時中、戦後 70 年を振り返る。慰霊の日特別展開幕。戦後 70 年、残されたモノ、記憶・記録・モノ・遺跡。199 点の資料、写真などが展示されている。開館時間は午前 10 時から午後 4 時まで。入場料は無料。中学生以下は 100 円。予約は不要。問い合わせは市総合博物館（099-222-1111）まで。

慰霊の日特別展開幕。戦後 70 年、残されたモノ、記憶・記録・モノ・遺跡。199 点の資料、写真などが展示されている。開館時間は午前 10 時から午後 4 時まで。入場料は無料。中学生以下は 100 円。予約は不要。問い合わせは市総合博物館（099-222-1111）まで。

「ピルマス＝不思議な話」展示



市総合博物館
民俗・自然・歴史で紹介
市制施行 10 周年記念
タイトルで引き付ける

「ピルマス」は、宮古の歴史を語る上で欠かせないキーワード。市総合博物館では、市制施行 10 周年記念として「ピルマス＝不思議な話」展示を開催している。展示内容は、ピルマスの歴史、ピルマスの文化、ピルマスの未来など。入場料は無料。中学生以下は 100 円。予約は不要。問い合わせは市総合博物館（099-222-1111）まで。

「ピルマス」は、宮古の歴史を語る上で欠かせないキーワード。市総合博物館では、市制施行 10 周年記念として「ピルマス＝不思議な話」展示を開催している。展示内容は、ピルマスの歴史、ピルマスの文化、ピルマスの未来など。入場料は無料。中学生以下は 100 円。予約は不要。問い合わせは市総合博物館（099-222-1111）まで。

↑ 第 29 回企画展

「ピルマス展

～宮古にあふれる謎・不思議～

宮古新報（2015 年 7 月 18 日）

平成 27 年度→
第 4 回子ども博物館講座
「石蒸し調理」
宮古新報
(2015 年 10 月 27 日)

「石蒸し調理」に挑む

子ども博物館 先史時代無土器期の調理法



宮古島市総合博物館主催の 2015 年度第 4 回子ども博物館が、高野漁港で行われ、先史時代無土器期の調理法と考えられる「石蒸し調理」に挑んだ。子どもたちは無土器時代の人たちがどんな料理を作っていたのかを考え、土器がなかった人たちの気持ちになつて料理を作り、試食した。

今回のテーマは「先史時代無土器期の調理法」で、宮古島における無土器期（約 9000 年～1000 年前）を学び、当時の調理方法を実際に体験することで当時の人々の生活の様子を考えることを目的に取り組んだ。

先史時代無土器期の調理法「石蒸し調理」に挑む子どもたち 25 日、高野漁港……

し、深さ 30 センチの穴を掘り、子どもたちは協力しながら作

その中でたき火し、こぼし、完成した料理には「美味い」と笑顔を見せていた。久良木くん（東小 6 年）も友達と一緒に調理に積極的に取り組み、2 回目に参加となった子ども博物館活動では「クイズ形式のサイトミュージックも楽しかった」と話した。

この日の活動では、調理が完成するまで「焼いた石で水は沸騰するのか」をテーマにした実験や砂浜に流れていったペットボトルなどゴミも拾い集めた。

今回の第 5 回活動は「野原の観察会と野草料理」、第 8 回活動は「常設展示をみてみよう」が予定されている。

市総合博物館 新収蔵品展始まる

寄贈資料 400 点以上を展示

宮古島市総合博物館の新収蔵品展が 30 日、同館で始まった。2013～14 年度にかけて同博物館に寄贈および寄託された資料 400 点以上を展示。「忠導氏仲宗根家位牌」など歴史的に重要な資料に加え、古い民具や生活用具といった昔懐かしい資料を紹介する。収蔵品展は 12 月 1 日まで、同館では多数の市民の来場を呼び掛けている。

この特別展示は▽歴史▽民俗▽美術工芸▽自然▽視聴覚の五つのテーマで開

催。歴史資料は忠導氏仲宗根家や四島の主関連資料のほか、戦前から戦後に発行された紙幣を展示した。民俗資料では用途別に生活・教育・生業・通過儀礼に分け、昔前の生活を思い出させるような古い民具や生活用具などを並べた。

自然資料では、コラ台風やテラ台風のレーダー写真をはじめ、鳥類、ほ乳類の標本や骨格標本を展示。視聴覚資料はレコードや古い写真を紹介している。

特別展示は広く市民に学びの場を提供することが狙い。開催に当たり同館の長濱修館長は「寄贈・寄託された方々の厚意に感謝するとともに、本展示をきっかけとして、多くの市民に博物館への関心を寄せていただきたい」とし、一層の資料収集に期待を込めた。

特別展示の担当者は「昔の平良中の学生帽など昔懐かしい資料がたくさん展示されている。ぜひ足を運んでほしい」と呼び掛けた。



新収蔵品展が開幕。博物館に寄贈・寄託された資料 400 点以上が展示されている
＝30 日、市総合博物館

←特別展示

「平成 25・26 年度新収蔵品展」

宮古毎日新聞（2015 年 10 月 31 日）

大野山林の植物学ぶ

子ども博物館

野草ハンバーグに挑戦



川上さんから食べられる野草などについて説明を受ける参加者たち

宮古島市総合博物館（長濱修館長）主催の2015年度第5回子ども博物館が、20日、同館研修室などで行われた。この日は、元生物教師の川上殿さんを講師に、「野草の観察会と野草料理～野草ハンバーグをつくろう～」と、参加者たちは川上

う」と題して行われ、参加児童たちが自分たちで採取してきた野草を使ったハンバーグづくりに挑戦して楽しいひと時を過ごした。今回の取り組みは、大野山林の食用植物を知るとともに、採取した野草を使って料理をすることで、宮古の自然に対する理解を深めることを目的として行われたもの。

の指導を受けながら野草を美味しく生きている。だから、この中で川上さんは「野草はきびしい環境でほかの植物たちと競争して生きていく。生育に有害なストレスを多く受けながらもたくましく生きている。だから、野草は豊富な成分を含み、それが動物にとって大切な栄養素になっている。」などと話していた。

↑平成27年度

第5回子ども博物館講座

「野草の観察会と野草料理～野草ハンバーグを作ろう～」

宮古新報（2015年12月23日）

子ども博物館

15年度活動が修了

最終日「館内探検」テーマに楽しむ

宮古島市総合博物館が主催する「第6回子ども博物館」が6日、同博物館で行われた。今回は「博物館探検」をテーマに館内に常設してある展示品と博物館の舞台裏見学を楽しんだほか、台長づくりに挑戦した。本年度活動は今回で終了し、閉講式も行われた。

子ども博物館は、子どもたちの博物館に対する興味・関心を高めようと取り組まれているもの。毎年「子ども博物館会員」を30人程募集し、専門家を講師に招いて郷土の自然、歴史、文化について学ばせている。

活動最終日となった同日は「博物館探検」が行われ、「ミッションカード」に書かれたヒントを手掛かりに館内に展示されている歴史資料探しにチャレンジ。制限時間内のクリアを目指し、館内を急ぎ足で移動しながらゲームを楽しんでいた。修了式では子どもたちが修了証、まいふか賞（皆勤賞）が授与された。



博物館探検で国指定天然記念物のカラスバトについて調べる子どもたち＝6日、市総合博物館

←平成27年度

第6回子ども博物館講座

「博物館探検！」

宮古新報（2016年3月8日）

8. 関係条例規則

(1) 宮古島市総合博物館条例

平成17年10月1日

条例第202号

改正 平成24年3月30日条例第24号

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、宮古島市総合博物館（以下「博物館」という。）の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 歴史、民俗、芸術、自然科学等に関する資料を収集し、保管し及び展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うため博物館を次のとおり設置する。

名称	位置
宮古島市総合博物館	宮古島市平良字東仲宗根添1166番地287

2 博物館は、法第3条第1項各号に掲げる事業を行う。

(博物館協議会)

第3条 博物館に、法第20条の規定に基づき、宮古島市総合博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員の定数は、10人以内とし、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、宮古島市教育委員会が任命する。

3 委員の任期は、2年とし、再任することができる。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 前2項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平24条例24・一部改正)

(入館料)

第4条 博物館に入館しようとする者は、別表に定めるところにより、入館料を納付しなければならない。

2 宮古島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特別に展示する資料を観覧させる場合には、前項の規定にかかわらず、500円を超えない範囲内でその都度入館料を定め、徴収することができる。

(入館料の免除)

第5条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者については、入館料を免除することができる。

(1) 教育課程に基づく学習活動として入館する学生、生徒、児童及びこれらの引率者

(2) その他免除することが適当であると認めた者

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日の前日までに、合併前の平良市総合博物館条例（平成元年平良市条例第32号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成24年3月30日条例第24号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	入館料	
	個人	団体（20人以上の団体に限る。）
一般	300円	1人につき 250円
学生（高校・大学生）	200円	1人につき 150円
児童・生徒	100円	1人につき 50円

(2) 宮古島市総合博物館管理規則

平成17年10月1日
教育委員会規則第37号
改正 平成21年2月24日教委規則第1号
平成26年3月27日教委規則第11号

(趣旨)

第1条 この規則は、宮古島市総合博物館条例(平成17年宮古島市条例第202号。以下「条例」という。)に基づき、宮古島市総合博物館(以下「博物館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、午後4時以後は入館することができない。

2 館長は、特別の事情があるときは、前項に規定する開館時間を変更することができる。

(入館手続)

第3条 博物館に入館しようとする者は、入館前に条例第4条に規定する入館料を納入し、入館券の交付を受けなければならない。

(入館料の免除)

第4条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者について、入館料を免除することができる。

(1) 教育課程に基づく学習活動として入館する学生、生徒、児童及びこれらの引率者

(2) 宮古島市教育委員会(以下「教育委員会」という。)、博物館が開催する博物館資料(以下「資料」という。)に関する講演会、講習会、研究会等に参加して入館する者

(3) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項の規定による身体障害者手帳の交付を受けている者及びその引率者

(4) その他館長が免除することが適当であると認めた者

2 入館料の免除を受けようとする者は、7日前までに、入館料免除申請書(様式第1号)を館長に提出し、入館料免除承認書(様式第2号)の交付を受けなければならない。

(遵守事項及び館長の指示)

第5条 館長は、博物館の入館者の遵守事項を定め、及び博物館の管理上必要があるときは、入館者に対し、その都度適宜な指示をすることができる。

(資料の特別利用)

第6条 学術上の研究のため資料を特に利用しようとする者は、資料特別利用許可申請書(様式第3号)を館長に提出し、資料特別利用許可書(様式第4号)の交付を受けなければならない。

(資料の館外貸出し)

第7条 他の博物館、図書館、学校その他の団体から資料の館外貸出し申請について、館長が適当と認めたものは資料の館外貸出しを受けることができる。

2 資料の館外貸出しを受けようとするものは、資料館外貸出許可申請書(様式第5号)を館長に提出し、資料館外貸出許可書(様式第6号)の交付を受けなければならない。

3 資料の館外貸出期間は、30日以内とする。ただし、館長は、特に必要があると認めたときは、これを延長することができる。

(損害賠償)

第8条 入館者及び資料の館外貸出しを受けた者は、自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。

(休館日)

第9条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第2条に規定する国民の祝日(以下「祝日法による休日」という。)

(2) 毎週月曜日(祝日法による休日に当たるときは翌日とする。)

(3) 12月29日から翌年1月3日まで(祝日法による休日を除く。)

(4) 慰霊の日(6月23日)

(5) 特別な事情により、館長が休館の必要を認めたとき。

(入館の禁止等)

第10条 館長は、博物館の秩序を乱し、若しくは乱すおそれのある者の入館を禁止し、又はその者に対して退館を命ずることができる。

(資料の寄贈及び寄託)

第11条 博物館は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は、資料寄贈申請書(様式第7号)により、資料を寄託しようとする者は、資料寄託申請書(様式第8号)により、館長に申請するものとする。

3 博物館に、資料を寄贈した者に対しては資料受領証(様式第9号)を、資料を寄託した者に対して

は資料受託証（様式第10号）を交付するものとする。

4 寄贈資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を台帳に記して、永くその芳志を伝えるものとする。

5 寄託資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。

6 博物館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責めを負わないものとする。
（組織）

第12条 博物館に、次に掲げる係及び職を置き、その職務は右欄に掲げるとおりとする。

施設	係	職	職務
宮古島市総合博物館	学芸係 管理係	館長	博物館の業務を統括する。
		主幹	特命事項を処理する。
		補佐	館長の業務を補佐する。
		係長	係の業務を掌理する。
		学芸員	博物館の所蔵品の資料収集、管理及び整理を行う。
		主査	係の業務を処理する。
		主事	係の業務を処理する。

（平21教委規則1・平26教委規則11・一部改正）

（各係の事務）

第13条 博物館の係においては、次の事務を所掌する。

学芸係

- (1) 資料の収集、保管、展示、利用等に関すること。
- (2) 標本、模写、模型等の資料に関すること。
- (3) 資料の利用に関する助言、指導等に関すること。
- (4) 資料に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (5) 資料の保管及び展示等に関する技術的な研究に関すること。
- (6) 資料に関する解説書、目録、図録、研究報告書等の刊行に関すること。
- (7) 資料に関する講演会、講習会、研究会等の開催に関すること。
- (8) 他の博物館、図書館、学校その他の関係機関、団体等の協力に関すること。
- (9) 資料の寄贈及び寄託に関すること。
- (10) 前各号のほか、学芸事務に関すること。

管理係

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 規定案の作成に関すること。
- (3) 文書の收受、発送及び編さん保存に関すること。
- (4) 職員の身分、服務及び厚生に関すること。
- (5) 職員の諸給与及び旅費に関すること。
- (6) 予算案の準備並びに予算執行案の作成及び事後の整理に関すること。
- (7) 物品の出納及び保管に関すること。
- (8) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (9) 館内の秩序維持に関すること。
- (10) 入館者の受付及び入館料に関すること。
- (11) 博物館協議会に関すること。
- (12) 前各号のほか、他の所掌に属さない事項に関すること。

（事業計画）

第14条 館長は、あらかじめ、教育委員会の承認を得て、博物館の事業を定めるものとする。

（事業報告）

第15条 館長は、博物館の事業について、翌月10日までに前月における概要を、年度終了後1月以内に前年度における概要を、教育委員会にそれぞれ報告しなければならない。

（補則）

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育委員会の承認を得て、館長が定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成17年10月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の平良市総合博物館管理規則（平成元年平良市教育委員会規則第9号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成21年2月24日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行し、平成17年10月1日から適用する。

附 則（平成26年3月27日教委規則第11号）

この規則は、平成26年4月1日より施行する。

(3) 宮古島市総合博物館協議会規則

平成17年10月 1 日

教育委員会規則第38号

改正 平成24年 3 月28日教委規則第14号

(趣旨)

第1条 この規則は、宮古島市総合博物館条例（平成17年宮古島市条例第202号）第3条第4項の規定に基づき、宮古島市総合博物館協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるものとする。

(委員)

第3条 委員は、非常勤とする。

(平24教委規則14・一部改正)

(会長及び副会長)

第4条 協議会に、会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とし、その任期は、2年とする。

3 会長は、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長の職務を行う。

(会議)

第5条 協議会は、必要に応じ会長が招集する。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(費用弁償)

第6条 委員は、その職務を行うために、必要とする費用の弁償を受けることができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、宮古島市総合博物館において処理する。

(補則)

第8条 この規則に定めるもののほか、議事の手続その他の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成17年10月 1 日から施行する。

附 則（平成24年 3 月28日教委規則第14号）

この規則は、平成24年 4 月 1 日から施行する。

(4) 宮古島市総合博物館職員の勤務時間、休暇等に関する規則

平成17年10月1日

教育委員会規則第39号

改正 平成21年3月27日教委規則第4号

平成25年8月16日教委規則第20号

(趣旨)

第1条 この規則は、宮古島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例（平成17年宮古島市条例第38号）第4条第1項の規定に基づき、宮古島市総合博物館（以下「博物館」という。）に勤務する職員の勤務時間、休暇等に関し必要な事項を定めるものとする。

(週休日及び勤務時間の割り振り)

第2条 月曜日は、週休日（勤務を割り振らない日をいう。以下同じ。）とする。

2 土曜日及び日曜日については、A班（職員の半数）B班（職員の半数）の体制を置き、それぞれ1週間ごとに交代勤務し、勤務しない日は週休日とする。

3 勤務の割り振りは、館長が行う。

4 博物館職員の勤務時間は、次のとおりとする。

火曜日から日曜日 午前8時30分から午後5時15分まで

(休憩時間)

第3条 博物館職員の休憩時間は、午後0時00分～午後1時までとする。

(平21教委規則4・一部改正)

(休日)

第4条 職員の休日は、次のとおりとする。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「祝日法による休日」という。）

(2) 6月23日（慰霊の日）

(3) 12月29日から翌年の1月3日（祝日法による休日を除く。）

(休日の振替)

第5条 前条第1号に規定する休日が、第2条第1項に規定する週休日に当たるときは、これに替えて、その日の後日において最も近い休日でない正規の勤務時間の割り振られている日に振り替えるものとする。

(平25教委規則20・一部改正)

(準用)

第6条 この規則に規定するもののほか、博物館職員の勤務時間、休暇等に関し必要な事項は、宮古島市職員の勤務時間、休暇等に関する規則（平成17年宮古島市規則第33号）の例による。

附 則

この規則は、平成17年10月1日から施行する。

附 則（平成21年3月27日教委規則第4号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成25年8月16日教委規則第20号）

この規則は、公布の日から施行する。

(5) 宮古島市総合博物館嘱託員設置規程

平成19年3月27日

教育委員会訓令第1号

改正 平成23年3月28日教委訓令第4号

平成26年5月30日教委訓令第6号

(設置)

第1条 宮古島市総合博物館の学芸員業務を円滑かつ適切に実施するため、宮古島市総合博物館嘱託員（以下「博物館嘱託員」という。）を置く。

(業務)

第2条 博物館嘱託員は、学芸員と連携し、次の業務を行う。

- (1) 博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究に関すること。
- (2) その他前号と関連する学芸員業務に関すること。

(身分)

第3条 博物館嘱託員は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第3条第3項第3号に規定する非常勤の特別職とする。

(委嘱)

第4条 博物館嘱託員は、教育長が委嘱する。

2 博物館嘱託員の委嘱期間は、1年以内とする。ただし、再委嘱を妨げない。

(報酬等)

第5条 博物館嘱託員の報酬及び費用弁償の額は、宮古島市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する規則（平成17年宮古島市規則第39号）に定めるところによる。

(勤務条件)

第6条 博物館嘱託員の勤務場所は、宮古島市総合博物館とする。

2 博物館嘱託員の勤務は火曜日から日曜日までのうち4日とし、1週間の勤務時間は、常勤職員の勤務時間の4分の3を超えないものとする。ただし、4週間を平均し、1週間の労働時間が職員の勤務時間の4分の3を超えない範囲内で、特定の週において4分の3を超えて勤務させることができる。

3 勤務時間は、午前9時から午後5時15分までとし、午後0時から午後1時までは休憩時間とする。

(平23教委訓令4・平26教委訓令6・一部改正)

(勤務の振替)

第7条 前条の勤務日に勤務できないときは、その週における勤務を割り振られていない日に振り替えて勤務することができる。

(解職)

第8条 教育長は、博物館嘱託員が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、嘱託期間内でも解職することができる。

- (1) 第2条に規定する職務を怠ったとき。
- (2) 博物館嘱託員として不適当と認められる行為をしたとき。
- (3) 心身の故障その他の理由により職務を行うに適しなくなったとき。
- (4) 委嘱の必要がなくなったとき。

附 則

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成23年3月28日教委訓令第4号）

この訓令は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年5月30日教委訓令第6号）

この訓令は、公布の日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

入 館 料 免 除 申 請 書

年 月 日

宮古島市総合博物館長 様

申請者 住所(団体の場合は所在地)

氏名 (団体の場合は名称及び 印
責任者の氏名)

下記のとおり博物館の入館料の免除を受けたいので申請します。

記

免除申請の理由	
入 館 年 月 日	年 月 日 (曜日)
在 館 時 間	前 午 時 分 ~ 前 午 時 分 後 後
入 館 人 員	人
引 率 者 氏 名	

第 号

入 館 料 免 除 承 認 書

(申 請 者) 様

宮古島市総合博物館長 印

下記のとおり入館料の免除を承認します。

記

入 館 年 月 日	年 月 日 (曜 日)
在 館 時 間	前 午 時 分 ~ 前 午 時 分 後 後
入 館 人 員	人
引 率 者 氏 名	

様式第3号(第6条関係)

資 料 特 別 利 用 許 可 申 請 書

年 月 日

宮古島市総合博物館長 様

申請者 住 所
氏 名



下記のとおり貴館所蔵資料の特別利用をしたいので申請します。

記

利 用 目 的				
利 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで			
	記号・番号	品 名	数量	備 考
その他参考事項				

様式第4号(第6条関係)

第 号

資料特別利用許可書

年 月 日

(申請者) 様

宮古島市総合博物館長 印

下記のとおり資料の特別利用を許可します。

記

利 用 目 的				
利 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで			
利 用 場 所				
利 用 資 料	記号・番号	品 名	数量	備 考
備 考				

- ※ 1 この許可書は、資料利用の際、館長に提示すること。
2 この許可書は、利用期間中携帯すること。

様式第5号(第7条関係)

資料館外貸出許可申請書

年 月 日

宮古島市総合博物館長 様

申請団体名
所在地
代表者氏名
住所
(TEL)



下記のとおり貴館所蔵資料の館外貸出しを受けたいので申請します。

記

利用目的				
貸出期間	年 月 日から 年 月 日まで			
利用場所				
利用方法				
貸出資料	記号・番号	品 名	数量	備 考
輸送方法				
資料取扱責任者				

第 号

資料館外貸出許可書

年 月 日

(申請者) 様

宮古島市総合博物館長 

下記のとおり資料の特別利用を許可します。

記

利 用 目 的				
貸 出 期 間	年 月 日から 年 月 日まで			
利 用 場 所				
利 用 方 法				
貸 出 資 料	記号・番号	品 名	数量	備 考
輸 送 方 法				

- ※ この許可書は、館外貸出しを受ける際、館長に提示すること。
- ※ 1 この許可書は、資料利用の際、館長に提示すること。
- 2 この許可書は、利用期間中携帯すること。

様式第7号(第11条関係)

資 料 寄 贈 申 請 書

年 月 日

宮古島市総合博物館長 様

申請者 住 所
氏 名



下記のとおり資料を寄贈したいので申請します。

記

品 名	数 量	備 考

様式第8号(第11条関係)

資 料 寄 託 申 請 書

年 月 日

宮古島市総合博物館長 様

申請者 住 所

氏 名 ㊟

下記のとおり資料を寄託したいので申請します。

記

寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
寄 託 資 料	品 名	数 量	備 考

様式第9号(第11条関係)

第 号

資 料 受 領 証

年 月 日

(申 請 者) 様

宮古島市総合博物館長 

下記のとおり資料を受領しました。

記

品 名	数 量	備 考

様式第10号(第11条関係)

第 号

資 料 受 託 証

年 月 日

(申 請 者) 様

宮古島市総合博物館長 

下記のとおり資料を受託しました。

記

寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
寄 託 資 料	品 名	数 量	備 考